

令和8年度「森林・林業理解促進研修」開催要領

副題：森林の可能性が導く未来の私-森のキャリアビジョン発見 One-Day Tour-

1 目的

県土の約7割を占める森林は、生態系サービスとして県民の安全な暮らしを守るとともに再生産可能な資源である木材を生産する重要な役割を担っており、県では「やまがた森林（モリ）ノミクス」を展開し、森林資源の循環利用を推進している。私たちが将来にわたって多様な森林の恵みを享受していくためには、次代の森林を担う若い世代が森林の大切さと魅力を感じ、森林を基盤とした多様な産業である「森林業」をキャリアビジョンとして認識することが重要である。そのため、進路選択の重要な転機にある高等学校の生徒を対象に、森林の魅力と新時代の林業に触れるとともに、さまざまな森林の仕事を理解する研修を開催する。

2 研修対象：山形県内及び県外高校生 計20人

3 開催日時：令和8年8月5日（水）午前10時20分～午後4時15分

※東北農林専門職大学 411 講義室 10時15分まで集合

4 場 所：東北農林専門職大学

金山町森林組合及び木材生産現地（金山町内）

5 内容及びタイムスケジュール

(1) 集 合	10:15
(2) 開 会	10:20
(3) 森林業の魅力を探る1（講義：室内） 〈実習林へ移動〉	10:30～11:00
(4) 森林業の魅力を探る2 フィールドワーク（本学演習林） 〈昼食・休憩〉	11:10～12:00
*現地へ移動（本学公用車）	12:00～12:40
(6) 新時代林業へのアプローチ（金山町森林組合及び現地）	
・木材生産現地視察	13:30～14:10
・スマート森林業最前線視察	14:30～15:10
*本学へ移動	
(7) 学校紹介ほか	15:50～16:10
(8) 閉会	16:15

6 講 師：森林業経営学科教員、金山町森林組合職員

7 受講生の持ち物

筆記用具、野外活動に適した服装・靴、作業手袋（軍手等）、帽子、保険代（傷害保険）
昼食（学生食堂の利用可 ※申込書にその旨記載）

※ ヘルメット等その他必要なものは本学で準備する。

8 その他

- ・参加者募集にあたっては、募集案内を県内の各高等学校や県外の森林・自然環境系の学科のある高等学校等へ配布する。
- ・参加者については、事前にレクリエーション保険（300円程度）に加入する。
（個人申し込みの場合、当学にて手続きを行う。学校等の団体で参加の場合は別途検討。）
- ・JR利用者等で希望者については、専門職大学－新庄駅間の送迎を行う。